■本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号■

大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3丁目2番95号	☎大　阪 06(586)3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2丁2番19号	☎　堺　0722(38)1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	☎高　槻0726(71)0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河　内0729(62)1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1丁目8番2号	☎神　戸078(360)3100
京都支社	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	☎京　都075(311)7381
奈良支社	〒631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈　良0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1丁目5	☎和歌山0734(31)2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫　路0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊　岡0796(23)2221
滋賀支社	〒525	草津市追分町字荒堀680の1	☎草　津0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12番11号	☎彦　根0749(22)3131
(長浜営業所)	〒526	長浜市南呉服町3番4号	☎長　浜0749(62)7171
本社・ガスビル サービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4丁目1番2号	☎大　阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

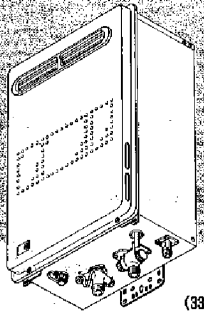
「おねがい：
　ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。」

SAL8024

(93.1) Ⓓ

ガス給湯器
33-325/326型

型式名　GQ-501W
　　　　GQ-501W-F



(33-325型)

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

SAL8024

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお求めいただき、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

- ごあいさつ・もくじ………… 1
- 特長・機能の紹介………… 2
- 必ずお守りください………… 3
- 各部の名まえと扱いかた………… 7
- 初めてお使いいただくときは………… 10
- 使用方法………… 11
- 点検・お手入れ………… 15
- 故障かな?と思ったら………… 17
- 仕様………… 20
- 寸法図………… 21
- 保管とアフターサービス ………… 23

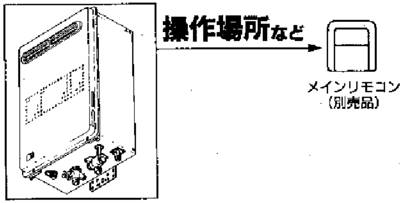
特長・機能の紹介

- 給湯能力50号のゆったり設計
- カンタン操作
  メインリモコンで約38℃～約46℃と約50℃・約60℃・約75℃の範囲で給湯温度の調節ができます。
- 複数台数（3台まで）設置することにより大量給湯が可能

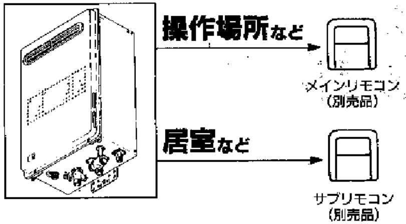
器具とリモコンの組合わせ

- 器具とリモコンの組合わせにより使用方法がことなりますのでご確認ください。

メインリモコンがある場合



メインリモコンとサブリモコンがある場合



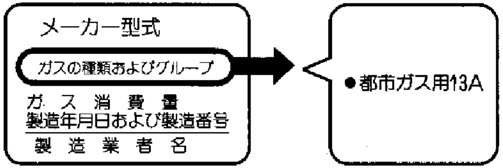
必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

●ガスの種類を確かめてください。
器具本体の正面にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘　板）



●ガスの種類は都市ガスだけになります。

●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

●電源の電圧と周波数を確かめてください。
この器具はＡＣ100Ｖ，60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

●給湯及びシャワー以外の用途には使用しないでください。

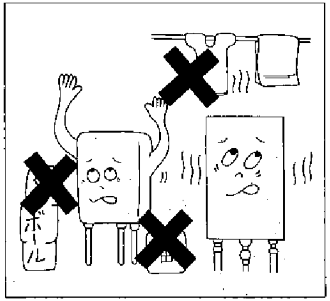
●器具設置についてのご注意

●器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

●使用上のご注意

ガス漏れ予防

●使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
●使用中にガスのにおいや、不快なにおいがしないかときどき確かめてください。

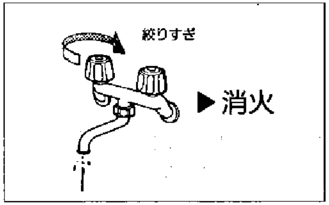


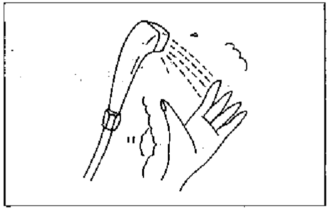
火災予防

●器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
●排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。

出湯についてのご注意

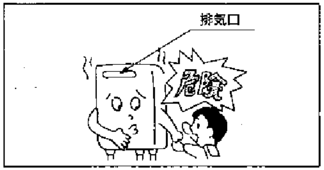
●湯量を絞りすぎますと、消火しお湯になりません。
●シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
●台所と浴室などで同時に使用しますと、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。



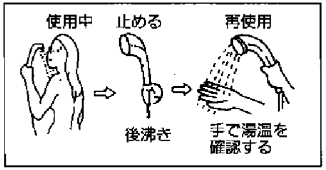


やけどのご注意

●ご使用中および使用後しばらくは、器具本体と排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。



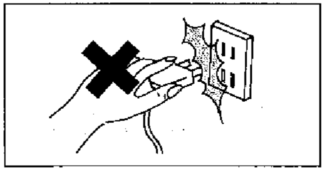
●シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



ガス事故防止

●ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
〔絶対に使用しないでください〕

●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



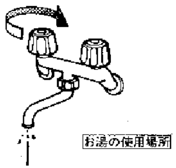
凍結についてのご注意

●冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。
凍結のおそれのある期間は14ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

異常時の処置

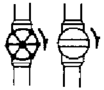
●異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

(1)給湯せんをしめる。



(2)運転スイッチを「切」にする。
（又は電源プラグをコンセントから抜く）

(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。

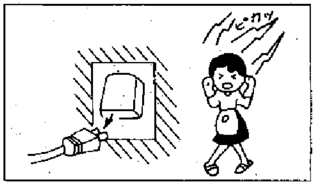


（注）絶対に使用しないでください。

雷雨時のご注意

●近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
（電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください。）

●雷が遠ざかったことを確めてから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

●日常の点検、手入れをしてください。（詳しくは15ページをごらんください。）

●故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

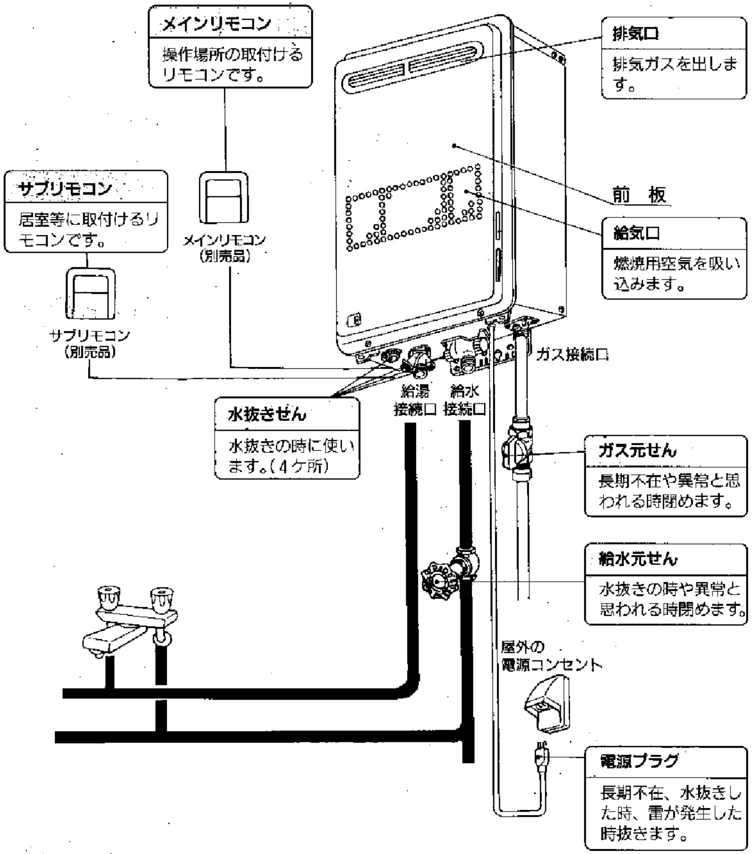
飲用にお使いのとき

●器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

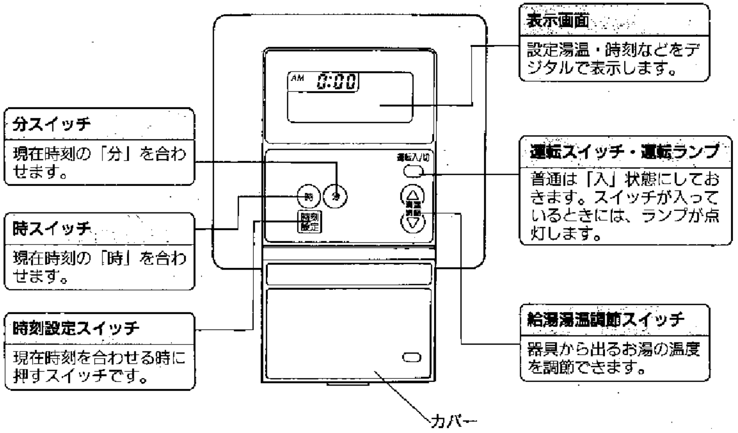
各部の名まえと扱いかた

各部の名まえと扱いかた

●器具本体

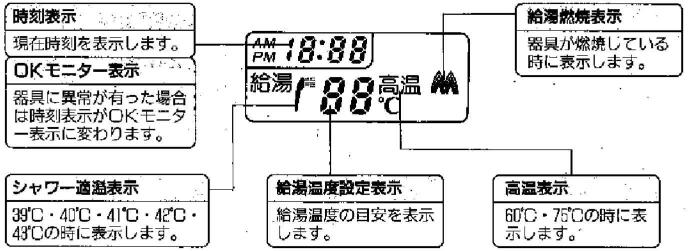


●メインリモコン

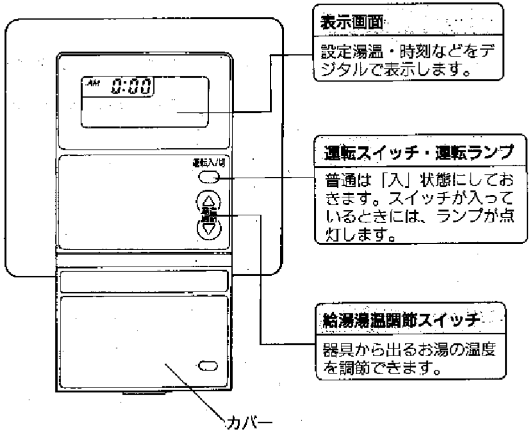


●画面表示

次の画面表示は説明のため、全部表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分が表示されます。

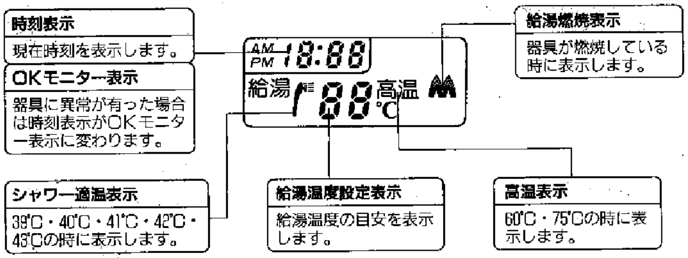


●サブリモコン



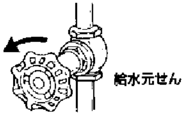
●画面表示

次の画面表示は説明のため、全部表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分が表示されます。

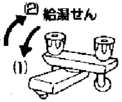


初めてお使いいただくときは…

1. 給水元せんを全開にします。

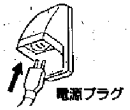


2. 給湯せんを開け、
   水の出ることを確認し、
   再度閉めます。



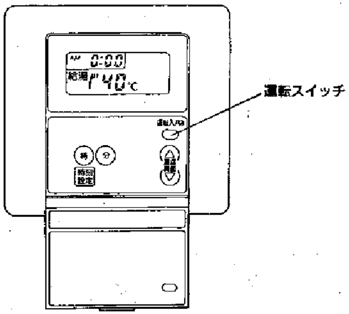
3. ガス元せんを全開にします。

4. 電源プラグを差し込みます。



●操作確認音について

リモコンはスイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」と音がします。



（消しかた）

リモコンの「運転スイッチ」を5秒以上連続して押し続けることによりリモコン操作時の操作確認音を消すことができます。

（鳴らしかた）

リモコンの「運転スイッチ」を再度5秒以上連続して押し続けることによりリモコン操作時の操作確認音を鳴らすことができます。

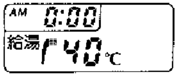
使用方法・給湯・シャワー

1 運転ランプが点灯していることを確かめます

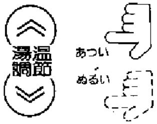
●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯湯温調節スイッチを押して温度を調節します

●電源投入時は「40℃」になっています。



●温度の調節は38～46℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。温度表示は目安です。

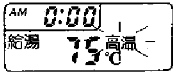


あとはシャワーなどをお使いになると、設定した温度のお湯が出ます。

★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。
リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。
シャワー適温範囲時、39℃～43℃には　マークが出ます。

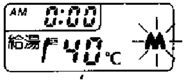
ご注意！

60℃、75℃の時は 高温 という文字が点滅して注意を促します。
（シャワー使用中湯温を変えるとやけど等非常に危険です。）



3 給湯せんを開けます

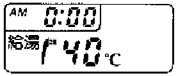
●画面の給湯部に（ ）が表示され、お湯が出ます。



●使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
●給湯せんを2ケ所以上で同時使用されますとぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
●ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。

4 給湯せんを閉めます

●バーナが消火し、画面の給湯部の（ ）が消えます。



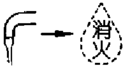
★運転スイッチ「切」でも元の温度を記憶しています。

ご注意

●水圧などにより出湯量が少なくなる場合があります。
●停電後または、電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

ご注意

●給湯せんを絞りすぎる（1分間に約4㍑以下）と熱いお湯が出たり、消火することがあります。

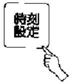


●給湯温度は前回、リモコンで設定した温度になります。しばらくしてお使いのときは、お好みの湯温になっているか確認してからお使いください。
●前回設定の温度が「75℃」の場合は、安全のため「60℃」になります。
●停電や電源プラグをコンセントから抜いた後、再通電した時は設定温度は「40℃」になります。再度設定してください。

使用方法・時刻設定

★停電後は 0:00 の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。
●メインリモコンのふたを開けて操作します。

1 時刻設定スイッチを押します



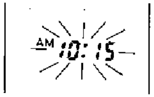
●スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時　分スイッチで、現在時刻を合わせます

●時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。
押し続けますと、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。
★AM（午前）とPM（午後）を間違えないように/

3 時刻設定スイッチを再度押します（点滅が止まります）

4 時刻合わせができました



●時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅は止まります。

使用方法・凍結予防方法

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防止するため、次のような処置をお取りください。

●凍結予防ヒーターによる方法

●この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
●この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●通水による方法

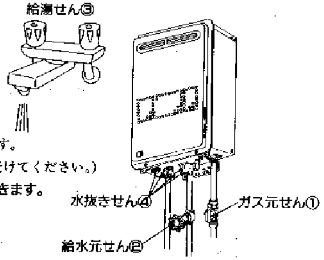
●この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
①運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんをしめます。(電源プラグは抜かないでください。)
②給湯せんをあけ1分間に約200cc以上（牛乳ビン1本ぐらい）〔特に寒い日は多目に〕を流し放しにしておきます。
※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

●器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

●水抜きの順序

①運転スイッチを「切」にします。
②電源プラグを抜きます。
③ガス元せん①を閉めます。
④給水元せん②を閉めます。
⑤すべての給湯せん③を全開にします。
⑥水抜きせん④（4ケ所）を左にまわして開けます。
（水抜きせんから水が出ますので容器等で水を受けてください。）
●再度ご使用になるまでそのままの状態にしておきます。



●再びご使用になるとき

①水抜きせん④（4ケ所）を閉めます。
②すべての給湯せん③をいったん閉めます。
③10ページの「初めてお使いいただくときは…」にしたがって使用してください。

（ご注意）
※現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

●器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。

●点検・手入れの際には、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。

●器具及びリモコンはフタを開けないでください。(故障の原因になりますので絶対に分解しないでください。)

●点検

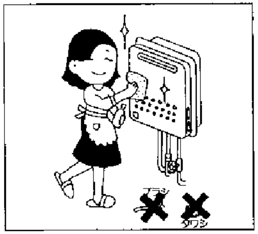
●器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものをおいていませんか？

●排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れ

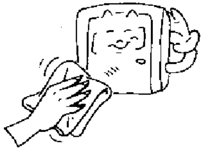
●外装の掃除

やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
(タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください。)

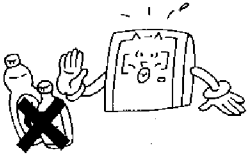


●リモコンの掃除

★リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいた布で拭いた場合、液晶部が乱れることがありますが故障ではありません。)放置しておきますともとの状態に戻ります。



★リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

●点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へ連絡してください。

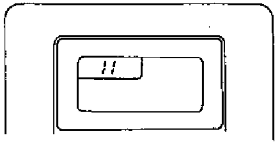
原因＼現象	(メインリモコン)運転ランプが点灯しない	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に水になる	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	使用中に湯温が極端に変動する	お湯を止めても給湯燃焼表示(🔥)が消えない	給湯燃焼表示(🔥)が点灯しない	処置方法	お客さま	販売店または大阪ガス支社
電源プラグがはずれている	○	○						○	プラグをコンセントに差し込む	*	
ガス元栓の開き不十分		○	○	○		○		○	ガス元栓を全開にする	*	
給湯元栓の開き不十分		○	○		○	○		○	給湯元栓を全開にする	*	
配管内に空気が残っている		○	○					○	点火操作を繰り返す	*	
水ストレーナの詰まり		○	○		○	○		○	詰まりを除去する		*
断水している		○						○	給湯使用をいったん中止する	*	
凍結している		○						○	解凍するまで使用を中止する	*	
給気口・バーナ炎口・熱交換器・ノズルの目づまり		○	○	○				○	点検を依頼する		*
安全装置が作動		○	○					○	点検を依頼する(度々作動する場合)		*
電気部品の故障	○	○	○	○	○	○	○	○	点検を依頼する		*
停電	○	○	○					○	再通電するまで待つ	*	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

●OKモニターの表示をお調べください。

この器具は不具合を生じたときにその原因をOKモニターで知らせる機能があります。
下表の表示に応じた処置を行なってください。

(例)「11」を表示したとき



表示	原因	処置	
11	燃焼を検出しなかったため	運転スイッチをいったん切り、再度押して表示がでなければ使用できます。	○
13	燃焼系統の不具合	★	○
14	燃焼系統の不具合	★	○
21	風圧スイッチ系統の不具合	★	○
23	外部排気ファンの不具合	★	*
31	入水温度センサー系統の不具合	★	○
32	出湯温度センサー系統の不具合	★	○
33	機器温度センサー系統の不具合	★	○
56	台数切替水電磁弁系統の不具合	★	○
61	ファン回転検出系統の不具合	★	○
65	水量サーボ系統の不具合	★	○
66	水量サーボ系統の不具合	★	○
70	リモコン系統の不具合	★	*
72	燃焼検出系統の不具合	★	○

★印又は不明な場合は、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

〔注意〕

台数制御の場合(2台、3台設置)は○印の不具合は故障した以外の器具が正常であれば、自動的に切替給湯は使用できます。但し＊印の場合は全ての器具が停止します。

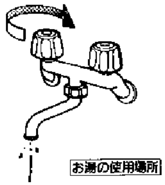
●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説　明
給湯せんを絞りすぎて水になった	この器具は流水量が 4l/min以下になったときには消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約３分間は回転しています。
表示画面（液晶）が乱れている	リモコンをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上）しておくと正常にもどります。
表示画面が0:00になっている	停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお、温度表示も変わります（初期状態）ので、再度設定をしてください。

●安全装置が作動したときの処置方法

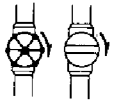
●点火しなかったり、ご使用中にメーンバーナが消火したときは、19、20ページの「故障かな？と思ったら」に従ってください。
また、※印の安全装置が働いた場合には、メインリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを閉めてから、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

(1)給湯せんを閉める。



(2)運転スイッチを「切」にする。
（又は電源プラグをコンセントから抜く）

(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



(注）絶対に使用しないでください。

●安全装置の種類とその働き

■下記の異常時には、自動的に運転を停止します。

- ●メーンバーナの炎が消えた場合……………立消え安全装置
- ●空だきした場合……………空だき安全装置（※）
- ●器具の温度が異常に上昇した場合……………過熱防止安全装置（※）
- ●電気回路に漏電が生じた場合……………漏電安全装置（※）

仕　様

商品の呼び		33-325型	33-326型
種類	設置方式	屋外式壁掛形	屋内式壁掛形
	給湯方式	先止め式	
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火	
水圧	使用水圧	1.0～10kg/㎠	
	作動水圧	0.1kg/㎠	
最低作動流量		4ℓ／分	
外形寸法（高さ×幅×奥行）（mm）		750mm×480mm×300mm	
重量（本体）		50kg	
接続	給水	25A(R1)	
	給湯	25A(R1)	
	ガス	20A(R 3/4)	
電気関係	電源	AC100V(60Hz)	
	消費電力	130／130W 電気ヒータ300W	170／170W 電気ヒータ300W
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置 異常圧力防止装置、凍結予防装置、誘導雷保護装置 過大風圧安全装置	

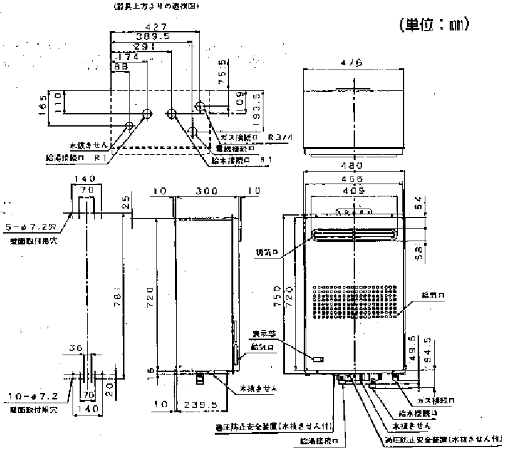
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量（最大消費量）(kcal/h)	出湯能力（能力大）（ℓ/分）上昇温度 25℃	出湯能力（能力大）（ℓ/分）上昇温度 40℃
都市ガス　13A	96000	50.0	31.5

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
◎出湯能力は計算値です。
◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

●器具本体

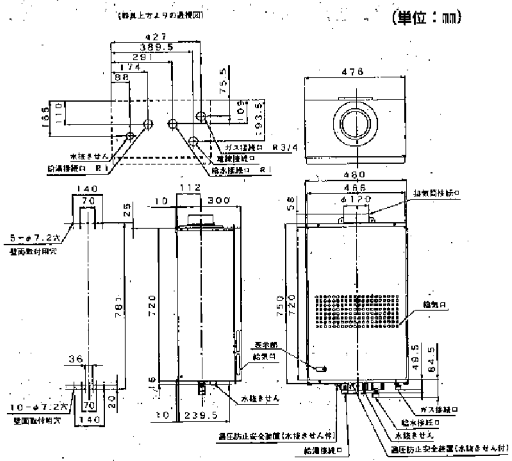
●33-325

(単位：mm)



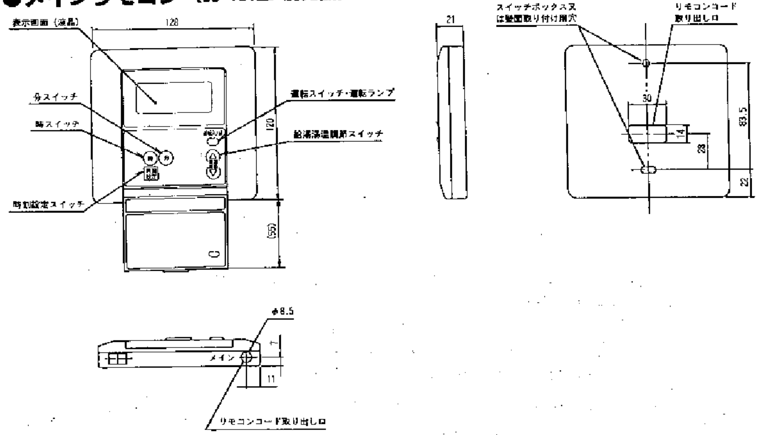
●33-326

(単位：mm)

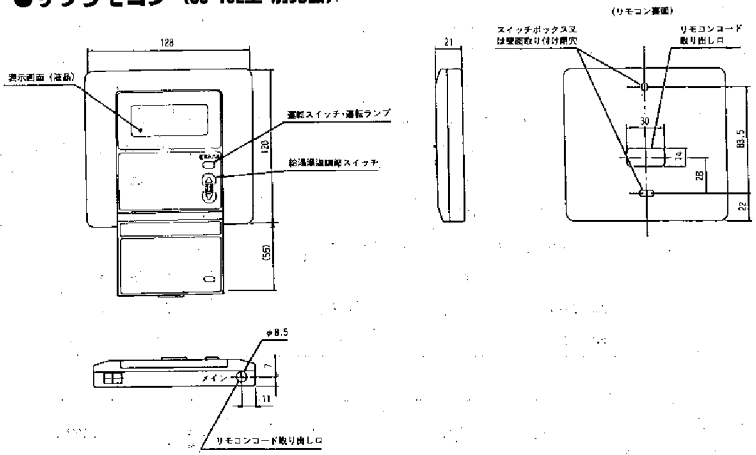


(単位：mm)

●メインリモコン（38-151型・別売品）



●サブリモコン（38-152型・別売品）



保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
(1)ガスの元せんを閉じる。
(2)給水元せんを閉じる。
(3)電源プラグを抜く。
(4)器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は14ページを参照してください。)

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●まず「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
1．ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印等）
2．品名…33－325・326型
（右のようなラベルを器具の正面下部に貼付けてあります。）
3．現象…できるだけ詳しく
4．訪問ご希望日

(例)

(N)33-325
大阪ガス株式会社

転居される場合

●ガスの種類には、都市ガスとＬＰガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

●このガス給湯器には保証書がついています。
●保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
●保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

●無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
●補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後７年です。
その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

メモ欄

メモ欄

メモ欄